

総合NEWS

建設論文募集を開始 9月4日締め切り

県建設業協会(石井源一会長)は、県内の公立私立高校、専門学校などの在校生を対象に実施している「建設論文募集」を開始した。締め切りは9月4日(当日必着)。

5月の有効求人倍率1.06倍

厚生労働省静岡労働局がまとめた最新の雇用情勢(2020年5月)によると、静岡県の有効求人倍率(季節調整値)は1.06倍となり、前月を0.11ポイント下回った。68カ月ぶりに1.0倍台となり、県内の雇用情勢は「新型

10月21日実施へ 下水道排水設備工事責任技術者試験

静岡県下水道協会(静岡市葵区七間町15-1)は、2020年度下水道排水設備工事責任技術者試験を10月21日に静岡市内で行う。

応募作品の中から、県知事賞1編(トロフィー、副賞1万円相当)、優秀賞3編(トロフィー、副賞7000円相当)、佳作5編(トロフィー、副賞3000円相当)の他、努力賞複数編(副賞1000円相当)を選定する。

建設業の新規求人数(一般とパート)は2181人、前年同月と比べて1.8%減少した。有効求人倍率は、1.20倍の全国値を14カ月連続で下回っている。

解体工事会社向けセミナーに約100社

日本アスベスト調査診断協会の本山幸嘉理事長が講師を務め、大気汚染防止法改正に伴うアスベスト規制強化の方向性や今後の解体工事者に求められることなどについて、テキストを示しながら説明した。



日本アスベスト調査診断協会の本山幸嘉理事長が講師を務め、大気汚染防止法改正に伴うアスベスト規制強化の方向性や今後の解体工事者に求められることなどについて、テキストを示しながら説明した。

6月の県内企業倒産 32件20億余

帝国データバンクがまとめた6月の静岡県企業倒産集計によると、倒産件数は前月比14.6%増の32件、負債総額は前月比20.3%増の1億5000万円。

任意整理を含む県内の新型コロナウイルス感染症関連倒産は、6月末時点で19件発生。東京都69件、大阪府29件、北海道21件に次いで全国ワースト4。今後も倒産件数が高水準で推移する可能性が高まっている。

17日まで受講者受付

静岡県電業協会(夏目英明会長)は、静岡県建設業団体連合会(石井源一会長)と共催で、18日と19日の2日間、静岡市葵区で「職業責任者教育講習会」を開催する。

受講対象者は、18歳以上で3年以上の実務経験のある者。受講料は、電業協会員は1万円(テキスト代2060円)、非会員は1万5000円(テキスト代2600円・昼食代込み)。

製品・工法

スリー(静岡市清水区西高町11-6、室井安都子社長)は、「コミュニケーションツール・フェイスガード」を販売する。



フェイスガードのイメージ。口元の長方形の場所に名刺を差し込めます。

アンカー土砂災害応急システムを販売

篠田(岐阜県岐阜市)は、土砂災害の復旧時に表層崩壊面を覆うブルーシートを安定して固定する「アンカー土砂災害応急システム」の販売を開始した。

特定技能外国人になるルート. Diagram showing the process from skill training to employment, including details for specific skill categories and testing requirements.

技能実習修了で試験免除. Information regarding the exemption from the Japanese language test for those who have completed their skills training program.

特定技能外国人になるルート. Another diagram detailing the steps for becoming a designated skill foreign worker, including the role of the Japanese government and employers.

特定技能外国人. Detailed text explaining the 'Designated Skill Foreigner' system, including the benefits, requirements, and the role of the Japanese government in supporting these workers.